

橿原市一般廃棄物処理施設長期包括運営委託事業者選定委員会 議事録

会 議 名	第二回 橿原市一般廃棄物処理施設長期包括運営委託事業者選定委員会
開催日時	令和 6 年 10 月 23 日（水） 午後 2：30～ 4：10
開催場所	クリーンセンターかしはら 3 階 研修室
出席委員	荒井委員、安田委員、荒川委員、堀内委員、高橋委員 以上 5 名
欠席委員	なし
事 務 局	環境部：上島副部長 環境施設課：吉川課長、西尾課長補佐、吉村主査、寺西主査、藤田主査
次 第	1. 開会 2. 報告事項 （1）第一回委員会議事録の確認 （2）これまでの経過について （3）今後の審査手順について 3. 審議事項 （1）技術提案書の確認について （2）ヒアリング事項の確認について 4. 確認事項 次回の委員会について 5. 閉会 <u>（配布資料）</u> 次第 【資料 1】 これまでの経過について 【資料 2】 採点表 【資料 3】 コメント用紙 【資料 4】 ヒアリング実施要領
会議の公開/非公開	非公開
担当部署 （事務局）	環境部 環境施設課 所在地：〒634-0826 奈良県橿原市川西町 1038-2 T E L：0744-27-7757 F A X：0744-27-7753 E-mail：kankyoshisetsu@city.kashihara.nara.jp

次第１：開会

事務局より、委員会開会を宣言。

会長より、委員会開会にあたっての挨拶。

次第２：報告事項

（１）第一回委員会議事録の確認

第一回委員会議事録案について、事務局より報告。

〔委員一同〕

事務局案について了承。

（２）これまでの経過について

資料１を用いて事務局より報告。

＜以下、本議題における質疑内容＞

なし。

（３）今後の審査手順について

資料２、３を用いて事務局より報告。

＜以下、本議題における質疑内容＞

なし。

次第３：審議事項

（１）技術提案書の確認について

下記の点について意見交換が行われた。

- ・排ガス等の排出規制に関する考え方
- ・施設の自動化における現状と課題
- ・IT化による運転・維持管理への影響
- ・評価を判断する上での考え方

（２）ヒアリング事項の確認について

資料４を用いて事務局より説明

<以下、本議題における質疑意見内容>

(委員)

質疑応答は、1問1答方式で実施するので、最初に、質問の総数を述べてから質問を始めたほうがよいかもしれない。

(委員)

災害の観点も含め、脱炭素に向けた取組みのあり方について、意向を確認したい。

(委員)

現行事業者の SPC 所長は予算に関する権限をもっているのか。

(事務局)

プロジェクトマネージャーが予算に関する権限を持っていると聞いております。

(委員)

質問の考え方について、何か基準やルールはあるのか。

(事務局)

事前にご準備いただいたご質問をしていただいても結構ですし、当日の質疑の流れで深掘したいと思われたことについてご質問をしていただいても結構です。

(会長)

ヒアリングについては、評価を判断する上で、必要なご質問をしていただくというのが一般的なスタンスですね。

(委員)

人件費の提案について、本件入札もそうだが、最近では支給金額が非常に上昇している傾向が見られる。

(委員)

運営人員について、SPC に所属する職員はいるのか。

(事務局)

技術提案書の体制表のとおり、一部 SPC の職員となっている。

(委員)

現行事業者においては、適切に技術者は確保できているか。

(事務局)

当初の提案時の人員体制より、数名多く人員を確保されている。

(委員)

人手不足の問題もある中、技術者の確保は重要な問題となっている。

(委員)

他の事業では、従業員の地元雇用率 100%を目指すというケースもあるが、技術者の質

の低下を招きかねないので、本件事業にはそぐわないと思われる。

(委員)

昨今、技術者不足の問題が取り沙汰されているが、重要な事項なので、質問をしたいと思う。

(会長)

他に何かございませんか。

明日のヒアリングでは、適正な評価を行うため、各委員が疑問に思うことについて質問を行っていくということでよろしいですね。

(委員一同)

異議なし。

次第４：確認事項

○ 次回の委員会について

事務局より説明。

- ・次回委員会の開催は翌日の10月24日である。
- ・応募者ヒアリング、総合評価を行う。
- ・会議のスケジュールの都合上、第2回から第4回までの議事録は、11月以降に確認いただく。

[委員一同]

説明内容について疑義なく了承。

次第５：閉会

会長の閉会宣言により、閉会。